

R8 岩船米生育速報No.7(7月27日現在)

出穂期の目標葉色(SPAD値34.0)確保に向け、
コシヒカリ2回目穂肥は確実に実施し、緊急追肥の検討を！

村上農業普及指導センター

生育概況

葉色：指標値並～濃い

- コシヒカリの葉色は、いずれのほ場も平年値及び指標値(SPAD値33.0)よりも濃いが、前回調査(7/21)より低下しているほ場がみられる。
- 前回以降、穂肥を施用しているほ場では、葉色を維持している。
- コシヒカリの出穂期は、平年比3日程度早い見込み。

当面の管理のポイント

- 8月は高温が予想されており、出穂期及び登熟期間の葉色低下による後期栄養不足とそれに伴う品質低下(基部未熟粒の増加)を防止するため、コシヒカリの2回目穂肥は、必ず施用(窒素成分で1.0～1.5kg/10a)しましょう。
- 全量基肥施肥栽培においても、葉色が低下している場合は、出穂10日前頃に追肥(窒素成分で1.0～1.5kg/10a)を行いましょう。
- その後も葉色の低下が進み、出穂期の目標葉色(SPAD値34)より淡くなると予想される場合は、出穂3～6日前に葉色を確認し、出穂3日前(走り穂が見られる頃)までに、緊急追肥(窒素成分で1.0kg/10a以内)を行いましょう。
- 水管理は、稲体の活力を維持するため飽水管理を徹底しましょう。
(地域の用水事情に合わせた対応をお願いします)

【コシヒカリ】(*印は全量基肥施肥栽培)

調査場所	田植日	葉色(SPAD値)		前回調査 (7/21) との差	調査ほ場の 予想出穂期
		本年	平年差		
山北*(大毎)	5/10	35.1	3.6	0.8	8/6
朝日*(川端)	5/10	33.7	3.1	-0.5	8/7
村上*(鑄物師)	5/10	37.5	3.8	1.7	8/3
神林(牛屋)	5/10	37.4	5.5	2.4	8/2
荒川(名割)	5/15	36.1	1.0	-3.4	8/11
関川(下関)	5/15	40.5	5.5	-2.0	8/10
平均	5/11	36.7	3.7	-0.2	

用水は、かけ流しにならないよう、止め忘れを防ぎ、大切に使いましょう
暑い日が続きますが、こまめに休息と水分をとり、熱中症に注意しましょう

問い合わせ先:村上農業普及指導センター

TEL : 0254-52-7930

E-mail: ngt111240@pref.niigata.lg.jp